

#3 一人の新しい人の創造と生み出すこと

(2019.10.ITERO)2019/11/25-12/1

I. 「主の回復の中で導いている同労者と長老は、主の回復が自分の肩の上に乗っていることを認識しなければなりません。回復がどうなるかは、彼らがどうであるかにかかっています」:

A. 「私はすべての同労者と長老がとても気がかりです。彼らの多くが、主の回復とは何であるかの完全な理解を持っていないかもしれません」:

B. 「主の現在の回復に関して、あなたがたのだけれも、自分の古い神学によって、あるいは回復についての古い理解によって後退することがないように、私は望みます」。

C. この時代の終わりの日々に、主が戻って来る前に、私たちは一つからだとして一人の新しい人についてのビジョンを見なければなりません。 **エペソ2:15** 数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり。 **16** また十字架を通して、両者をつつからだの中で神に和解させるためでした。それによって敵意を殺してしまっただけです。

D. 召会、すなわちキリストのからだは、一人の新しい人であり、神の永遠の定められた御旨を達成するためです:

エペソ4:24 また、あの実際の義と聖の中で、神にしたがって創造された、新しい人を着たのです。 **1.** 召会がキリストのからだであることは、命に重点があります。召会が一人の新しい人であることは、パースンに重点があります。

2. キリストのからだとして、召会はキリストをその命として必要とします。一人の新しい人として、召会はキリストをそのパースンとして必要とします。

E. 聖書は、一人の新しい人が団体的で宇宙的な人であることを啓示しています: **1.** 私たち、キリストにある信者たちはみなキリストと一であって、新しい人となります。ですから、私たちすべては、団体的な一人の新しい人の各部分であり、その構成要素です。

2. 一人の新しい人は、一人の団体的な神・人、すなわちすべての神・人の集大成です。すべての神・人を一つに合わせるとき、一人の新しい人があります。 **月**

II. 神の詩、傑作としての新しい人は、キリストの十字架上の死を通して創造されました: **エペソ2:15 数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり。 **16** また十字架を通して、両者をつつからだの中で神に和解させるためでした。それによって敵意を殺してしまっただけです。**

A. 私たちは15節の二つの句、「彼の肉体の中で」と「ご自身の中で」に十分な注意を払う必要があります: **1.** キリストは「彼の肉体の中で」、宇宙のすべての消極的な事物を終わらせました。それらの消極的な事物とは、神の敵、悪魔サタン、罪、堕落した人の肉、サタンの邪悪な体系であるこの世、コスモス、古い人で表される旧創造、律法の分離する規定です。

2. キリストは範囲、要素、本質としての「ご自身の中で」、ユダヤ人と異邦人を一人の新しい人へと創造しました:

a. キリストは一人の新しい人(召会)の創造主であるだけでなく、新しい人が創造された範囲であり、またこの新しい人を創造するのに用いた要素と本質でもあります。

b. 彼は一人の新しい人の要素と本質であって、神の神聖な性質と人性を一つの実体とします。

B. 新しい人の創造において、まず私たちの天然の人が、

キリストによって十字架につけられました。次に古い人を取り除くことを通して、キリストは神聖な要素を私たちの中へと分け与えて、私たちを新しい実体、神の新しい発明とせました。 **ローマ6:6** 私たちは次のことを知っています。私たちの古い人が彼と共に十字架につけられた…。

C. キリストの創造する死を通して創造された一人の新しい人は、キリストの復活と昇天の中で形成されたからだと同じなのです。ですから、「一人の新しい人」と「からだ」は同義語であり、交換して用いることができます。 **火**

III. キリストは十字架上で、数々の規定から成っている戒めの律法、すなわち隔ての中垣を、彼の肉体の中で廃棄して、ご自身の中で新しい人を創造しました: **エペソ2:14 なぜなら、彼ご自身は、私たちの平和であって、両者をつつにし、そして敵意である隔ての中垣を取り壊し、**

A. エペソ2:15で語られている律法は、道徳の戒めについての律法ではなく、儀式的戒めについての律法、例えば、割礼、安息日を守ること、ある食物を食べることなどについての規定です。

B. 規定は生活や礼拝についての形式や方法であり、それが敵意と分裂を造り出します: **1.** 十字架上で、キリストは生活や礼拝に関するすべての規則、すなわち、諸国民を分裂させた規則を廃棄しました。 **コロサイ2:14** そして、私たちに敵対し、私たちに逆らっていた、数々の規定から成っている手書きの書を消し去り、それを取り除いて、十字架に釘くぎつけてしまわれたのです。 **2.** バベルの時から、人類は生活や礼拝の方法に関する規定によって分裂してきました。神のエコノミーにおいて、召会生活の中で、私たちはバベルに打ち勝たなければなりません。

3. 人の堕落のゆえに、多くの規定、多くの習わし、習慣、生活の方法、礼拝の方法があります。人類の間のこれらすべての違いは、人類を分裂させ、離散させ、混乱させました。 **4.** 規定の主要な要素の一つは言語です。私たちの言語が規定となり得るのです: **a.** ペンテコステの日に、言語によって引き起こされた分裂が克服され、一人の新しい人としての召会が出現しました。 **b.** 私たちが言語によってもたらされた困難を克服することができるなら、規定に対する問題の大部分は解決します。 **水**

IV. 私たちはミングリングされた霊の中に、すなわち、神聖な霊と人の霊のミングリングの中に入れられるほど、ますます規定から解放されて、一人の新しい人を生み出します: **エペソ2:18 それは、私たち両者がキリストを通して、一つ霊の中で、御父へと近づくことができるためです。 **22** …あなたがたもまた共に建造されて、霊の中にある神の住まいへと至るのです。**

A. 十字架が規定を廃棄したのは、その霊に地位を与え、その霊の中で私たちが御父に近づくためです。 **1.** もし私たちが規定を持つなら、その霊を持っていません。しかし、その霊を持つなら、規定を持っていません: **a.** 召会生活は規定から成っているのではなく、生ける霊から成っています。 **b.** 召会はその霊の複写です。 **c.** 「霊がなければ、召会はありません。霊があればあるほど、ますます召会があります」。 **2.** 私たちがその霊の中にいないなら、行なうことは何であれ規定です。

B. 「割礼も無割礼も重要ではありません。重要なのはただ新創造です(ガラテヤ6:15)」。 **1.** 重要なただ一つの事は、新創造としての新しい人、すなわち神聖な性質を持つ命の傑作です。 **2.** 新創造になるとは、キリストが私たちの存在の中へと造り込まれることです。 **3.** キリストがその霊を通して私たちの霊の中で実際化されるとき、私たちは新創造、新しい人となります。 **木**

V. 主の回復の目標は、一人の新しい人を生み出すことです：エペソ4:22 あなたがたは、以前の生活様式において、あの欺きの情欲によって腐敗している古い人を、脱ぎ捨ててしまったのです。24 また、あの実際の義と聖の中で、神にしたがって創造された、新しい人を着たのです。

A. 古い人において分裂し、散らされていたものは、新しい人において回復されます：1. 古い人において、人は分裂し、散らされていました。新しい人において、人は集められ、一とされます。2. この世では、人と異なっていて個人主義的であればあるほど、さらに良いのです。これは神のエコノミーと正反対です。神のエコノミーは、集めて一とすることです。3. 古い人を脱ぎ捨てることは、分裂して散らされている人を脱ぎ捨てることです。新しい人を着ることは、集められた一人の新しい人を着ることです。 **金**

B. キリストが、私たちの唯一の源であるべきです。私たちは自分の背景、文化、国民性の何ものをも、私たちの源とならせるべきではありません：コロサイ3:10-11 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちにしたがって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。1. この世の人は、文化的な違いを誇りの源と考えますが、キリストの中で、私たちはこの誇りを失いました。今や私たちの唯一の誇りは、キリストであり、真の一です。2. 私たちが進んで自分の文化的な誇りを放棄するなら、主は正常な召会生活を持つことができます。

C. 主が回復の中で行なってきた、今も行なっていることは、命とパーソンであるご自身をもって一人の新しい人を生み出し、神を表現することです。

D. 一人の新しい人は、神の王国をもたらし、王であるキリストをこの地上に戻します。

E. 今こそ、神がご自身の定められた御旨を完成して、一人の新しい人を成就する時です。この新しい人は、地上に完全に出現します：1. 世界情勢は一人の新しい人という目標のために起こされてきました。2. 主が現在の時代に行なっているすべてのことは、一人の新しい人の実際的な出現をもたらすことです。3. 技術の進歩のゆえに、さまざまな環境にある各地の聖徒たちが、実際と実行において一人の新しい人になることが今や可能です。

F. 一人の新しい人が成就される時、それは主が来る時です。そして、成就された新しい人は花嫁となります。 **+**

Crucial Point(1):まずキリストを命として経験し、
そのうえでキリストをパーソンとして経験する

OL1:この時代の終わりの日々に、主が戻って来る前に、私たちは一つからだと一人の新しい人についてのビジョンを見なければなりません。

OL2:召会、すなわちキリストのからだは、一人の新しい人であり、神の永遠の定められた御旨を達成するためです。**OL3:**召会がキリストのからだであることは、命に重点があります。召会が一人の新しい人であることは、パーソンに重点があります。

OL4:一人の新しい人は、一人の団体的な神・人、すなわちすべての神・人の集大成です。すべての神・人を一つに合わせるとき、一人の新しい人があります。

エペソ2:15 数々の規定から成っている戒めの律法を、彼の肉体の中で廃棄されたからです。それは、彼がご自身の中で、二つのものを一人の新しい人へと創造して、平和をつくるためであり。

私たちは個々に新しい人であるわけではありません。そ

うではなく、あなたは新しい人の一部であり、私は新しい人の一部であり、すべての救われた人も新しい人の一部です。…エペソ2:15 は…、新しい人が団体的であって、個人的ではないことの十分な証拠です。

最初に、からだは命の事柄であり、新しい人はパーソンの事柄であることを見なければなりません。私たちの体には命があります。命がなければ、それは体ではなく死体です。私たちはからだについて語るとき、その中に命があることを理解します。こういうわけで、からだは命の事柄です。ところが、私たちが一人の新しい人について語るとき、それはパーソンの事柄です。人にはパーソンがあります。今日、私の体はパーソンを必要としません。私の体は命を必要とするだけです。言い換えると、私の体は健康である必要があります。健康は命です。…しかしながら、新しい人はパーソンの事柄です。私の体はどこに行くかを計画することができませんが、私のパーソンは計画を立てることができます。私の内側には決定するパーソンがいて、「今朝、この体はこの場所に行き、今晚、この体はあの場所に行く」と言います。これによって、パーソンと、体の中にある命との違いを見ることができます。パーソンはどこに行くかについて決定し、体は直ちに行動します。キリストのからだは命の事柄ですが、新しい人はパーソンの事柄です。

さらに、あなたがたはみな、命とパーソンが両方ともキリストであることを知らなければなりません。このからだの中にある命はキリストであり、この一人の新しい人の中にあるパーソンもキリストです。

適用:新人編

クリスチャン生活でまず重要なことは、自分の霊を活用し、主に触れ、主を享受し、主で満たされることです。キリストの命で満たされる時、あなたは健康で生き生きした人になります。このためにあなたは毎朝、主の御名を呼び求め、主の御言葉を祈り読みしてください。主を享受して、主と共に学校や職場に行った後、学業や業務を遂行する上でキリストをパーソンとして経験する必要があります。キリストを命として経験することなしに、パーソンとして経験することはできません。したがって朝毎に主の御名を呼び、御言葉を祈り読みして主の命で満たされる実行は、キリストを命として経験し享受するためです。さらに、毎朝復興は、日常生活でキリストをパーソンとして経験するための基礎です。

キリストをパーソンとして経験するとは、例えば勉強をする時、主の御名を呼び求め、キリストをあなたの理解力、集中力、知恵などとして経験することです。あなたは次のように祈ることができます、「主イエスよ、私はあなたと共に勉強し、あなたを私の理解力として経験したいです。私は数学のこの公式が理解できません。主の御名を呼び求め、思いを霊に付けます。祈りながら考えて、キリストをパーソンとし、理解力とすることができますように」。またあなたがビジネス・パーソンであれば、「おお主イエスよ、私はこの業務を今日中に終わらせなければなりません。主よ、賛美します。あなたは私の命であり、私のパーソンでもあります。業務遂行に必要な集中力、理解力、識別力、決断力としてあなたを経験します。主よ、祝福してください」と祈ってください。

Crucial Point(2):新しい人のために英語や中国語を学ぶことは、言語から来る敵意と分裂に打ち勝つ助けとなる

OL1:キリストは十字架上で、数々の規定から成っている戒めの律法、すなわち隔ての中垣を、彼の肉体の中で廃棄して、ご自身の中で新しい人を創造しました。

OL2:規定は生活や礼拝についての形式や方法であり、それが敵意と分裂を造り出します。

OL3:規定の主要な要素の一つは言語です。私たちの言語が規定となり得るのです。**OL4:**ペンテコステの日に、言語によって引き起こされた分裂が克服され、一人の新しい人としての召会が出現しました。私たちが言語によってもたらされた困難を克服することができるなら、規定に対する問題の大部分は解決します。

交通と通信の進歩のゆえに、世界の人々は、ますます融和しつつあります。これは主の主権の下にあることで、主が新しい人、すなわち、すべての異なる人々を含む正常な召会生活を持つことができるためです。ですから、私たちはみな自分の生活の方法に関して、人に要求を押し付けないこと、何の規定も持たないことを学ばなければなりません。

人々間の違いはバベルで始まり、神のエコノミーにおいて、召会生活の中で、私たちはバベルに打ち勝たなければなりません。私たちの言語が規定となり得るのです。私たちが他の国に長期間、滞在したり、さらにそこに住んだりする時、できることなら、その人々の言語を学ぶべきであって、母国語にこだわるべきではありません。歴代、クリスチャンの間の分裂の主要な源は規定でした。

規定の主要な要素の一つは言語です。私たちがみな知っているように、バベルでの人の分裂は、言語の違いと関係がありました。このゆえに、規定の主要な要素は言語です。私たちが言語によってもたらされた困難を克服することができるなら、規定に対する私たちの問題の大部分は解決します。

ペンテコステの日に、神ご自身が言語に関してとても意義深いことをされました。異なる言語の人が救われて、一の中へともたらされました。その日、言語によって引き起こされた分裂が克服され、一人の新しい人としての召会が出現しました。召会が新しい人であることは、召会が新しい人類、新しい人性、新しい人種であることを意味します。

適用: 青少年・大学生編

日本では通信の領域は、NTT やソフトバンク(LINE を含む)などによって発展してきました。これらの発展は、実はあなたが一人の新しい人としての召会生活を実行するためです。また交通手段の発展は、あなたが一人の新しい人を経験する助けになっています。例えば神戸では、台湾や中国からブレンディングのために一年中多くの訪問客が来ています。それは LCC など安価に日本を訪問することができるからです。これらは外側の環境上の進歩です。あなたはこれらのブレンディングから益を得るために、言語を学ぶ必要があります。特に英語と中国語を学んでください。さらに可能であれば、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語などを学ぶことができます。人々が分裂するおもな原因は言語の違いから来ます。言語を学ぶことで、隔てとなる障壁を取り除き、一人の新しい人の召会生活を実行することができます。

リー兄弟は、台湾からアメリカにきた同労者たちに、「あなた方は英語がアメリカ人のように話せなければならぬ」と英語を学ぶように勧めたそうです。英語はアメリカやイギリスの国語であるだけでなく、ビジネスや研究の世界などでの共通語です。英語を話すことができれば、ビジネスにおいても、機会は大幅に広がります。同様に召会生活で英語を話すことができれば、様々な国々から来た兄弟姉妹と親密な交流を持つことができます。このような交流、ブレンディングは、日本の地方召会が日本の文化から出て来て、一人の新しい人を経験することを助けます。

アジアにおいては中国語の必要も大きいです。主の回復は、中国のウォッチマン・ニー兄弟とウィットネス・リー兄弟から始まり全地に広がりました。彼らのメッセージの多くは中国語です。中国語ができれば、それらのメッセージを原語で読むことができます(多くのメッセージはまだ英訳されていない)。中国や台湾、アジアの華僑の多くの人たちはクリスチャンです。彼らは人数においても日本のおよそ百倍またはそれ以上の規模があり、召会生活の実行や信仰の生活において前進している模範となる兄弟姉妹がたくさんいます。以前台湾の同労者が、「神戸の中国語の兄弟姉妹のほとんどが、日本語を話し通訳もできることが、召会生活に素晴らしい益をもたらしている」と言われました。中国語の通訳を通して、日本の兄弟姉妹が、中国語圏の聖徒たちから学び、益を得ることは、一人の新しい人の召会生活の実際的な実行であり、日本の地方召会を前進させるには必須です。

祈り:「おお主イエスよ、海外の聖徒たちとのブレンディングによって、日本の文化から出てきて、一人の新しい人を实际的に経験させてください。そのために、英語と中国語を学ぶことにおいて真剣になります。クリスチャンを分裂させる主要な要素である言語の障壁を突破することができますように」。

Crucial Point(3):古い人において人は分裂し散らされている。新しい人において人は集められ一となる

OL1:主の回復の目標は、一人の新しい人を生み出すことです。**OL2:**古い人において、人は分裂し、散らされてきました。新しい人において、人は集められ、一とされます。**OL3:**古い人を脱ぎ捨てることは、分裂して散らされている人を脱ぎ捨てることです。新しい人を着ることは、集められた一人の新しい人を着ることです。

OL4:キリストが、私たちの唯一の源であるべきです。私たちは自分の背景、文化、国民性の何ものをも、私たちの源とならせるべきではありません。

召会は、ただ一つの民だけでなく、多くの民をもって生み出されました。使徒行伝 2:9~11 には、少なくとも 15 の方言を話す 15 の国民が代表とされていました。これらすべての人たちはユダヤ人でしたが、神の主権の下で、…一つの言語を持っていませんでした。彼らは分裂し、散らされていたのです。しかしながら、召会が生み出される時が来たとき、彼らはみな共に集められ、その集まりの中で、召会が生み出されました。この事は、古い人において分裂させられ、散らされていたものが完全に、新しい人の中で回復されたことを示しています。古い人において、人は分裂し、散らされていましたが、新しい人において、人は集められ、一とされます。

パウロの書簡がなかったなら、私たちは一人の新しい人に関する光を見ることができなかつたでしょう。**エペソ 2:13** は言います、「かつて遠く離れていたあなたがたは、今やキリスト・イエスの中で、キリストの血によって近くなったのです」。近くなることは、神に近くなるだけでなく、信者たちにも近くなることです。**14 節**は言います、「なぜなら、彼ご自身は、私たちの平和であって、両者をついにし、そして敵意である隔ての中垣を取り壊し」。隔ての中垣は、分裂、さまざまな人々の間にある分裂する要因です。この要因は十字架上のキリストによって取り壊されました。この事によって、キリストは、ユダヤ人と異邦人という二つの民から一人の新しい人を創造されました。**4:22** は言います、「あなたがたは、以前の生活様式において、あの欺きの情欲によって腐敗している古い人を、脱ぎ捨ててしまったのです」。古

い人を脱ぎ捨てることは、分裂して散らされていた人を脱ぎ捨てることです。新しい人を着ることは、集められた、「**あの実際の義と聖の中で、神にしたがって創造された、新しい人を着る**」(4:24)ことです。

この世の人は、文化的な違いを誇りのしるしと考えます。しかし、キリストの中で、私たちはみなこの誇りを失いました。今や私たちの唯一の誇りは、キリストであり、真の一です。…私たちはみな自分自身を訓練して、他の人たちに従う必要があります。ある実行が偶像礼拝や不道徳を含んでいない限り、それには何の間違ひもありません。…私たちが進んで自分の文化的な誇りを放棄するなら、主は正常な召会生活を持つことができます。

適用: 青年在職・大学院生編

中国語のことわざ「求同存異」という言葉があります。これは、「違いがあっても同じであることを求めることができる」という意味です。日本人は生真面目なので、些細な違いに注意を払いがちです。その結果、違いを強調して一つになることができないので、小さなグループに分裂してしまいます。このような日本の文化に従って召会生活を実行することはできません。このことわざは、一人の新しい人につながる思想を含んでいます。しかしこのことわざは、実行する方法を提示していません。

エペソ 2:14 は、キリストは十字架上で隔ての中垣である規定を廃棄したことを啓示しています。ハレルヤ！ 敵意となる規定は廃棄されました。日本人だけでなく、すべての古い人の原則は、分裂し、散らされるということです。しかし十字架上で、主は規定を廃棄して、一人の新しい人を創造されました。新しい人の原則は、異なった背景の人々、散らされた人々を集め、一つにすることです。

企業では様々な専門家を束ねて一つのチームにするリーダーとなる人材に高い給料を払います。このような人材は世の中ではあまり多く存在しません。しかしあなたは召会生活の中で、「敵意となる異なる規定の廃棄」と「集められ一つになる」経験を持っているので、「一つにする卓越した能力」を発展させつつあります。召会生活で学んだことをビジネスに応用することで、あなたは優れたマネジャーになることができます。

例えば多くの場合、会議をして検討すればするほどバラバラになってしまい、まとまりません。しかし召会建造の奉仕をしているあなたがそこにいれば、様々な意見を聞きながら、一つの目的に向かって前向きに議論を進めることができます。一見、否定的な意見が出て、ポジティブ・シンキングをもって、それらを真っ向から否定せずに受け入れ、吸収していきます。そうすればその反対意見の人は否定されていないので、プロジェクト・チームとあなたについて否定的に考えません。ハレルヤ！ 召会生活はビジネス・ライフを引き上げ、ビジネス・ライフで経験したキリストは、一人の新しい人としての召会を建造するためです。

祈り:「**おお主イエスよ、キリストはすでに敵意となる隔ての中垣となる規定を廃棄されました！ハレルヤ！私は召会生活の中で分裂させる古い人、また文化的な誇りを脱ぎ捨て、散らされたものを一つに建造することを学びます。一人の新しい人の召会生活は、私のビジネスにおける能力も引き上げることができます。主に感謝します。**」

607(中補 616)(英 1232)

1 つみにて死んでいて、 この世で調和なし。
かみはわれら生かし、 復かつさせ、天にすわらす。
(復)イエスはあつめられた！ かん全にいちとなる！
主のあいはいちへと、 主の豊満へといたらせる。

(C) Jesus is getting us together, Come and see the saints

in one accord. His love is knitting us together,
To the stature of the fullness of the Lord.

2 すべての聖徒たちと、 主の大きさを得て、
超えつしたあい知り、 かみの豊まんへといたる。
3 さだめられた御むね、 おく義われら知る。
キリスト、 召かいを見て、 ともにてきはすかしめる。
4 主よ、 うちなるひとへ われをぞうきょうし、
うちにホームをつくり、 愛に根ざし、土だいづけよ。
5 われら組み合わされ、 キリスト供きゆうし、
分に応じてはたらき、 からだをせいちょうさせる。
6 いま、 あたらしいひとを 成就し、われらいち。
召会、キリストにあり、 かみにえい光あれ、アーメン！

人生の奥義(2)

人の悲惨な状況②:『疾(やま)しい』

- A.「だれでもそれぞれ自分の心の災いを認識し、」(列王紀上 8:38)。
B.「違犯のためのささげ物は愚か者たちをあざけるが」(箴言 14:9)。
C.神の御前で心を安らげるとは、責められることのない正しい良心を持つことです。それは、心が説き伏せられ、納得させられ、保証され、平穩にされるためです。これも、主の中に住む生活の条件です。主の中に住むには、平穩な心と、責められることのない良心が必要です(Iヨハネ 3:19 FN2)。
D.平穩な心にある、とがめのない良心は、神に対する私たちの嘆願を強め、障害物を取り除きます(Iヨハネ 3:22 FN1)。
E.「もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は…私たちの罪を赦し」—私たちの間違った行為…は神と人に対して正しくないようにします。とがめは神の赦しを必要とし、…神との中断された交わりを回復するためです。それは、私たちが、とがめのない正しい良心をもって、妨げのない交わりの中で、彼を享受するためです(Iヨハネ 1:9 FN5)。

神から与えられる恵み、祝福②:『喜び』

- A.「喜びに満ちた心は良い薬である」(箴言 17:22a)。
B.「多くの人も彼の誕生を喜ぶであろう」(ルカ 1:14b)。
C.「私の喜びがあなたがたの中にあり、あなたがたの喜びが満ちあふれるためである」(ヨハネ 15:11b)。
D.「あなたがたの喜びを、あなたがたから奪い去る者はいない」(ヨハネ 16:22b)。
E.「私が世にあってこれらの事を語るのは、私の喜びが彼らの中で満ちあふれるためです」(ヨハネ 17:13b)。
F.交わりは、永遠の命の結果であり、喜び、すなわち三一の神の享受は、この交わりの結果、その霊を通して御父の愛と御子の恵みにあずかることの結果です。神聖な命のそのような霊的享受によって、私たちの三一の神における喜びは満ちます(Iヨハネ 1:4 FN2)。
G.「なぜなら、神の王国は食べ飲みすることではなく、義と平和と聖霊の中の喜びとであるからです」(ローマ 14:17)。

私たちの取るべき態度④:『願う(進んで願う、認める)』

- A.罪に満ちており、そして神の御前で自分のすべての罪を込んで告白する者が、赦され清められる(レビ 13:12 FN1)。
B.「もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は信実で義であられるので、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちを清めてくださいます」(Iヨハネ 1:9)。
C.「欲しい者は、命の水を値なしに飲むがよい」(啓示録 22:17b)。
D.「なぜなら、もし心から願ってそうするなら…受け入れられるからです」(IIコリント 8:12)。
E.「幸いです、その力があなたにあり、その心にシオンへの大路がある人は」—シオンの山は、キリストが今日、彼の昇天においておられる所です(詩篇 84:5、2:6 FN2)。